

振子びじん + YCAM

隕石 Autumn Meteorite
2026 Tokyo

せいせいのせんせい

2026年の秋の隕石は子どもとAIといっしょに開幕!

〈人間〉という存在ってなんだろう?を考える
AIロボットとの学び合い



わたしたちの
関係は、
いつでも
話しかけて
OKな関係!



2026年10月9日(金) ~ 10月12日(月・祝)

東京芸術劇場 シアターウエスト

Photo: Yuki Moriya / Illustration: fancomi / Editing: Gabin Ito / Design: Taeko Izu / Courtesy of Yamaguchi Center for Arts and Media [YCAM]

主催：東京舞台芸術祭実行委員会（東京都、東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団） 共催：豊島区 助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（国際芸術交流））| 独立行政法人日本芸術文化振興会
ゴールドスポンサー：アサヒグループジャパン株式会社 シルバースポンサー：東武鉄道株式会社、三蔵地所株式会社 メディアパートナー：Tokyo Art Beat

東京都 東京芸術劇場 Tokyo Metropolitan Theatre 豊島区 TOSHIMA CITY 文化庁 Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

Asahi アサヒグループジャパン株式会社

TOKYO
ART
BEAT

TOKYO
カルチャー
デビュー

TOKYO FESTIVAL
東京舞台芸術祭

げきじょう

劇場で、ロボットせんせいに人間のことをおしえる先生になりませんか？

AIはわたしたちのすぐそばで、いろいろなところで使われています。これから先AIは、ますますわたしたちのくらしにとけこんでいくでしょう。それは、どのような未来でしょうか。

『せいせいのせんせい』では、^{げきじょう}劇場のなかにつくられた教室で、AIロボットの〈せんせい〉とみなさんとが、〈せいせい〉の^{じょうぎょう}授業をします。

「海の水ってどんな味？」「ドキドキするってどんな感じ？」

〈せんせい〉は、人間にとってはあたりまえのことを質問してきます。

〈せんせい〉の質問に答えたり、話しあったりしているうち、人間にとってあたりまえだと思っていたことが、少しずつ^{ちが}違って見えてきます。

そして、〈せんせい〉に人間のことをおしえているはずが、いつのまにか、「人間ってなんだろう？」という問いに向き合うことになるのです。

AIとロボット、そして人間が、いっしょに学び合う教室。

子どもにも大人にも新しい発見をもたらす^{じょうぎょう}授業が、^{げきじょう}東京芸術劇場ではじまります！

2026年10月9日(金)

～

10月12日(月・祝)

東京芸術劇場 シアターウエスト

日時	開演時間
10月9日(金)	16:10 集合、16:30 開演★
10月10日(土)	10:40 集合、11:00 開演★○ / 17:40 集合、18:00 開演★○
10月11日(日)	10:40 集合、11:00 開演★■ / 14:40 集合、15:00 開演★■
10月12日(月・祝)	10:40 集合、11:00 開演★

※ 集合時間に遅れると入場できない可能性があります。

★＝全公演、終演後、体験を振り返る約60分間の哲学対話を行います。ぜひご参加ください。

○＝聞こえない・聞こえにくい方のための「リアルタイム字幕」を実施いたします。(要予約)

■＝英語通訳者によるサポートを実施いたします。(要予約)

チケット料金・席種

全席自由(入場整理番号付・税込)

一般:5,000円

U15:2,500円

発売日

追加販売決定

2026年9月19日(土) 10:00～

※予定枚数に達し次第、販売終了となります。

対象年齢:

小学4年生以上～大人

(お子さまのみでの参加可能)

上演時間

約

65

分

プレイガイド

東京芸術劇場ボックスオフィス

WEB

<https://www.geigeki.jp/t/>

※24時間受付(メンテナンスの時間を除く)



電話・窓口

0570-010-296(休館日を除く10:00～19:00)

※国際電話および一部のIP電話・プリペイド式の携帯電話からはご利用いただけません。

チケットぴあ

<https://w.pia.jp/t/geigeki/>

注意事項

- 未就学児入場不可。
- お子さまのみでのご参加も可能です。
- 当日は公演の様子を撮影させていただく可能性がございます。撮影された写真や映像は、記録や広報目的などの用途として使用させていただきます。
- 年齢割引チケットは東京芸術劇場ボックスオフィスにて前売のみ取扱(枚数限定・公演当日要証明書)。
- 一般料金のチケットで年齢割引の対象者様が入場されても差額の返金はできません。また、年齢割引のチケットで一般の方がご入場される際は、公演当日に受付で差額のお支払をお願いいたします。
- 障害者手帳・ミライロIDをお持ちの方は、割引料金でご鑑賞いただけます。詳細は、ボックスオフィス、または公式WEBサイト(＝来場サポートのこと))にてご確認ください(要事前申込)。
- 車いすでご鑑賞を希望のお客様は、ご案内できるスペースに限りがあるため、ご購入前にボックスオフィス(0570-010-296)へお問合せください。
- やむを得ぬ事情により、記載内容・公演情報等に変更が生じる場合がございます。
- 営利目的でのチケットの予約・購入・転売は、固くお断りします。
- 公演中止の場合を除き、ご予約・ご購入いただきましたチケットのキャンセル・変更は承れません。
- ご購入・ご来場前に必ず公式WEBサイト内の最新情報をご確認ください。

演出・構成・出演: 振子びじん

原作: 斧田小夜

サウンド: 荒木優光

企画制作: 山口情報芸術センター[YCAM]

舞台芸術祭「秋の隕石2026東京」

公式WEBサイト



演出・構成・出演: 振子びじん

ダンサー・振付家、nej&co.主宰。2004年まで、舞踏家・鷹赤児が率いる「大駱駝艦」に所属。その後、自身の作品づくりを始め、声や体の動きが影響を与え合いながら変化する身体のある方に注目した作品を発表している。

2011年、横浜ダンスコレクションEX審査員賞、フェスティバルトーキョー公募プログラムF/Tアワード受賞。2016年、Our Masters土方翼「異言/glossolia」キュレーター。

2024年、穴迫信一×振子びじんwithテンテンコ「スタンドバイミー」共同演出、2020～2023年、nej&co.「コロナリポート」三部作など。



撮影: 脇田友

企画制作: 山口情報芸術センター[YCAM]

山口情報芸術センター[YCAM](Yamaguchi Center for Arts and Media)通称「YCAM(ワイカム)」は、山口県山口市にあるアートセンター。2003年の開館以来、研究開発チームYCAM InterLabを中心に、アーティストとのコラボレーションを通じて、同時代のテクノロジーを活用した作品の制作・発表を行う。展覧会や公演をはじめ、映画上映やワークショップなどの多様なプログラムを展開するとともに、作品制作で培われた知識や技術を生かし、子ども向けメディアリテラシー教育など、市民や学校と連携した事業にも取り組む。

<https://www.ycam.jp/>



小さなお子さまをお連れの方へ

舞台芸術祭「秋の隕石2026東京」託児「こどもあそびシアター」

大人は舞台芸術祭!こどもはこちらで芸術体験!

※定員あり/事前予約制/有料

※参加方法などの詳細は舞台芸術祭「秋の隕石2026東京」プログラムページへ

東京芸術劇場 託児サービス

株式会社明日香 0120-165-1115(平日9:00～17:00)

※定員あり/事前予約制/有料

お問合せ: 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(休館日を除く10:00～19:00)

「こどもあそびシアター」

詳細はこちら



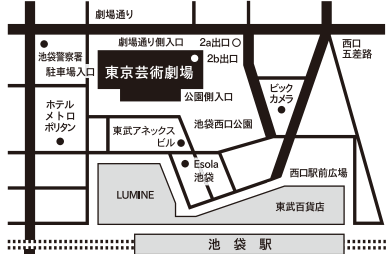
東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1

TEL:03-5391-2111

<アクセス> JR、東京メトロ、東武東上線、西武池袋線池袋駅西口より徒歩2分。池袋駅地下通路の2b出口で直結しています。



至新宿 JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口直結

至上野